

とやま協 社

発行 戸山学区社会福祉協議会

編集 広報部会

よろしくお願ひします

戸山学区社会福祉協議会会長

二反田 正康



この春から、及ばずながら、重責を担うことになりました。先輩たちのご奮闘を忘れず、住みやすい地域づくりに取り組んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

■犬も歩けば棒にあたる？ 私事ですが74歳になり、出かけることがやや億劫に。ですから逆に、家から出るのはいいことだなと感じるようになりました。出れば人と出会い、会えば話をする。面白い話も耳にします。い

い方と出会えば楽しい。別れた後も、何だか、気持ち温かく、張りが出ているように感じます。

荒木会長が退任

荒木隆三会長が3月に退任されました。7年間、戸山学区社協会長として地域の福祉活動にご尽力され、安佐南社協副会長としてもご活躍されました。さまざまな地域貢献に対して深い敬意と感謝の意を表します。

話にオチをつけようというのではありませんが、社協活動の大きな柱の一つに、いきいきサロンがあります。いきいきポイント事業でもあります。多くの方のご参加を期待しています。

■戸山はジブリ村！ ジブリ村？「となりのトトロ」「千と千尋の神隠し」など大ヒットしたアニメのジブリ映画に出てくる、不思議な雰囲気を持った村のこと(私の勝手な造語)。自然が豊かで、変わった妖怪も出てきます。都市の若い人たちから見ると、戸山はそんな地域のようなです。そういつた若い人たちが戸山に住みた

がっておられます。学校存続へ若い家族を呼び込む活動が既に一部ありますけれども、社協の構成団体には子ども会やPTAなど若い方もおられます。社協の幅広いテーマの一つ、でもあるかと。

■次世代の方の参加に期待 いま戸山の多くの団体で活動者不足、後継者難に直面しているようです。組織が弱体化すると、地域がダメになります。この戸山をいつまでも残していくには、地域を支える組織が不可欠です。次世代にも、頭が下がる活動をされる方がおられます。時代の変化があるとは思いますが、次の世代の

方たちにも、一層の地域活動への参加を期待します。皆様のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

役員名簿(理事・監事・顧問) 令和3年度

役職名	氏名	備考
会長	二反田正康	戸山民俗資料保存会会長
副会長	内藤正芳	阿戸下町内会会長
事務局長	有馬秋雄	ボランティア
地域福祉推進委員	山本義宏	下吉山町内会会長
事務局担当	田中秀昭	上吉山町内会会長
地域福祉部会会長	林眞知子	民生委員児童委員協議会
高齢者福祉部会会長	神中豊明	民生委員児童委員協議会
障害者福祉部会会長	向殿基子	民生委員児童委員協議会
児童福祉部会会長	原尻祐里	民生委員児童委員協議会 主任児童委員
広報部会会長	石本智富	ボランティア
ボランティア委員会委員長	二反田豊子	女性会会長
理事	岡本昭宏	戸山地区青少協会会長
理事	吉岡 勲	子ども会連合会会長
理事	瀬川雄一	小・中学校PTA会長
理事	森岡恵隆	人権擁護委員
監事	浅元恒夫	中王町内会会長
監事	梶 達雄	緑ヶ丘町内会会長
顧問	大中稔文	大中医院院長
顧問	衣笠正憲	戸山学区町内会連合会会長
顧問	谷田 邦子	戸山小中一貫教育学校長

事務局・部会構成

令和3年度

事務局

有馬秋雄 田中秀昭

部会名・正副会長

町内会

民児委員

協力委員

女性会

関係団体他

地域福祉部会

会長 林真知子 (民児委員)

副会長 二反田正康 (民俗資料保存会)

森野 敏章

柳川 茂明

若田 道定

伊藤 陽子

寺田 勝彦

藤田美智子

住本 綾子

新本 量子

品川 富弘 (老人会)

高齢者福祉部会

会長 神中豊明 (民児委員)

副会長 有馬敏彦 (老人会)

森永 正司

原田 一春

沖原真寿美

久保真佐子

大中 啓子

林 京子

有馬久美子

藤井 和子

竹尾 峯人 (老人会)

足門 邦治 (老人会)

立花 芳明 (老人会)

障害者福祉部会

会長 向殿基子 (民児委員)

副会長 衣笠文江 (民児委員)

谷 清文

山中 光彦

谷本 安弘

棧 照子

市原 厚子

梶田美代子

半田みどり

児童福祉部会

会長 原尻祐里 (主任児童委員)

副会長 石本知美 (主任児童委員)

水本 京子

向井みつ子

竹元 幸子

吉岡 勲 (子ども会連合会)

瀬川 雄一 (PTA)

広報部会

会長 石本智富 (ボランティア)

副会長 柳川利彦 (ボランティア)

橋本 宏一

濱廣 昭義

澤本 恵子 (ボランティア)

中川 郁子 (ボランティア)

岡本 昭宏 (青少協)

ボランティアバンク 運営委員会

委員長 二反田豊子 (女性会)

副委員長 玉垣哲治 (ボランティア)

畠岡 真積

田中 初恵

大石 耐子

広島市立戸山小中一貫教育校



校長 谷田 邦子



今年四月より、戸山小中一貫教育校の校長として着任いたしました谷田邦子で

す。大変ご挨拶が遅くなりましたが、地域の皆様方にご指導いただきながら、務めてまいりたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

四月の着任以来、約五ヶ月が経ちました。コロナ禍で学校の教育活動も、地域の方との行事も様々な場面で制限や自粛を余儀なくされる所々ありますが、日常の中で地域の方に助けていただいていると感じることが多くあります。

小学校での地域での体験学習や遠足、中学校の職場体験、小中九年間を通しての総合的な学習「戸山ESD学習（ふるさと科）」の活動、戸山水族館へ魚などの寄贈、平和学習での講話、本館ロビーの芸術作品やふるさとコーナーの展示、見守り活動や絆プロジェクトなど、日々の学校生活

の中で数え切れないほどの協力をいただいたことに、地域との結びつきの強さを感じています。本当にありがとうございます。

ここ戸山は、自然、歴史、そして人を本当に大切にされている地域だと感じています。戸山に住んでおられる人、私たち学校の職員のように戸山で勤めている人、戸山を訪ねてこられる人を包み込むように、ほっこりと温かさを感じるところです。それは、戸山小中一貫教育校で学ぶ子どもたちにも、今もこれからも生きる糧となることと思います。戸山で学び成長し、社会で自立していく子どもたちにとって、戸山での時間がかけがえのない宝物になるような「学校」でありたいと思っています。これからどうぞ、ご支援とご協力をよろしくお願いたします。



夏休み子どもサロンを終えて

戸山民児協委員 衣笠 文江

コロナ禍の8月5日、第6回夏休み子どもサロンが開催されました。

午前と午後に分かれ25名の児童が草木染の絞りTシャツに挑戦しました。戸山民児協の委員でもある染色家の寺田勝彦氏の手際よい指導で、子どもたちは構想をねり、巻き上げ絞りで作業を進めていきました。そしてついに染めあがったTシャツのくくりを解く瞬間がやってきました。リッパーで切り解く時のドキドキ感、広げて出来栄を確かめる時のワクワク感。素敵な一瞬です。

ある子曰く、「家の者が行くように言うので仕方なく来たけど来てみてやってみて良かった」と。

いつでも手軽に買えるTシャツは、いっぱいある。しかし、ひと味ちがった自分だけのTシャツはこの一枚だけ、きつといつまでも心に残るものとして



大事に扱ってくださることでしょう。

昨今の状況下のもと不安もありましたが、難なくスムーズに進んだのは、寺田氏の細部にわたる配慮とともに中学生ボランティア8名の存在が大きい。彼らは本番に備えて染め手法を前もって学び作業学習していたためか笑みをみせながら、独自の視線と発想で子どもたちをうまく動かし、楽しんでいるすばらしいことです。我々大人が学びたい部分です。若い力に拍手です。

又、いろいろとご協力くださいました戸山公民館、戸山学区社協・青少協それに小学校の先生方には終了前に大勢来館くださり、ひとりひとりへの声かけ、ありがとうございます。

これからもいろんなかたちで、この子どもサロンが盛況し、戸山っ子が歓声をあげてくれることを願っています。報告いたします。



修道大学との交流

下吉山百歳体操同好会のご協力をいただき、修道大学健康科学部栄養学科の「食でつながる元気なまちづくり」をテーマとした栄養教室を開きました。

この交流事業は平成30年から取り組み、今年で4年目になります。当日は、学生7名によるレシピ紹介やフレイル予防のための栄養バランスをとる食事のあり方など、興味深い話を聞くことができ、参加者から乳和食の調理方法などの質問が多数あり有意義な時間を過ごせました。

事務局



【下吉山集会所 15名参加】

善意銀行への協力についてお願い

皆様には、戸山学区社会福祉協議会の善意銀行にご協力、ご支援をいただき厚く感謝申し上げます。皆様からお預かりした香典返し、一般寄付金は、地域福祉の充実のための助成や高齢者支えあい事業など福祉のまちづくりを進めていくためにひろく活用しています。

寄付の方法

右記の窓口へ直接持参いただくか、電話連絡頂ければ訪問し受領しますので、ご支援ご協力よろしくお願いします。

- ・社協事務所 (月曜日、水曜日 13:30~15:30) **082-839-2940**
- ・吉山地区：三反田社協会長 **082-839-2703**
- ・阿戸地区：有馬事務局長 **082-839-2789**

※ 連絡所(公民館の仮事務所)での取り扱いは従来通り行っています。

善意銀行への御寄付

ありがとうございます

令和三年二月から

八月三十一日まで(敬称略)

◆香典返しにかえて

町内会 寄付者名 物故者名

阿戸 應和千鶴恵 宮本圀宏

上吉山 畑田文代 畑田武信

上吉山 本家貴美子 本家誠治

上吉山 小浦洋海 小浦美智江

上吉山 田中秀昭 田中君江

阿戸 山岡武男 山岡美咲子

下吉山 川隅和夫 川隅寿子

下吉山 竹元邦子 竹元輝夫

下吉山 竹岡勝 竹岡敬三

◆一般寄付

町内会 寄付者名

下吉山 尾崎芳枝

上吉山 高田進

阿戸ほか 内藤正芳ほか三名

中王 中川博

ありがとうございます



申椅子の使用方法

- 1, 社協事務所(有馬: 0839-2789)へ電話して下さい。簡単な使用申込書を書いて頂きます。
- 2, 貸し出しは、使用申し込みの方の都合に合わせて社協事務所でお渡しします。
- 3, 貸し出しの期限は、最長で2ヶ月までとなっていますが、使用が終わり次第、出来るだけ早期に返納にご協力お願いします。

以上のように簡単に使用が出来ますので気軽に利用して下さい。
使用料は、**無料**です。

編集後記



残暑お見舞い申し上げます。
二〇二〇東京オリンピック・パラリンピックが開催され、多くの感動をいただきました。
これから農繁期に入ります。新型コロナ禍ではありますが、実りある秋になることを願っております。

広報部